

バイオサイエンスの研究拠点として佐伯工場に「新研究棟」竣工

三菱商事ライフサイエンス株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:藤木 洋)は、生産子会社の興人ライフサイエンス株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:白須 信弘)の佐伯工場(大分県佐伯市)敷地内に、新たな研究棟を建設し、本日、2020年1月20日(月)に竣工式を行いました。

佐伯工場は、1953年に興國人絹パルプ株式会社の溶解用パルプ工場として操業を開始し、2012年に発酵事業の分社化による旧興人ライフサイエンス株式会社の設立後、2019年4月に旧MFCフードスペシャリティーズ株式会社、旧三菱商事フードテック株式会社との会社統合により設立された当社の生産拠点として、65年を超える歴史と共に歩んでまいりました。この度、お客様のニーズに迅速にお応えするため、また、より付加価値の高い製品をお届けするため、佐伯工場内のバイオサイエンス研究所の建屋および設備・機器を刷新し、新研究棟を建設しました。

新研究棟は「研究開発機能」及び「品質保証・品質管理機能」を有し、施設内には各種微生物を扱える設備を設置しており、工場(製造部門)に隣接するメリットも活かし、素材開発を一層推進し、当社のバイオ分野の研究開発を支える要の拠点として活用してまいります。

【新研究棟外観】



【新研究棟の概要】

所在地	大分県佐伯市東浜1番6号(興人ライフサイエンス株式会社佐伯工場内)
面積・構造	延床面積4038.78㎡ 鉄骨造2階建
主な機能	研究開発機能(基礎研究、応用研究、各種分析、スケールアップ開発等) 品質保証(顧客対応、レギュレーション対応等)、品質管理(工程分析・解析等)
竣工時期	2020年1月20日
投資金額	約15億円

品質保証・品質管理は「世界基準のGMP※に準拠した検査室」をコンセプトとし、GMP要求事項に対応できるような設計としています。 ※GMP(Good Manufacturing Practiceの略) 医薬品等の品質管理基準

【このリリースに関するお問い合わせ先】

三菱商事ライフサイエンス株式会社 本社 総務人事部

所在地: 〒100-0006 東京都千代田区有楽町一丁目1番3号 東京宝塚ビル 14F

TEL :03-6891-7100 FAX :03-5501-7330